

# 平成 1 8 年度 3 月補正予算の概要

平 成 1 9 年 3 月

伊 万 里 市

# 目 次

1. 予算規模(一般会計).....	1
2. 基本方針.....	1
3. 一般会計3月補正後予算額の対前年度比較表.....	2
4. 事業概要.....	4
一般会計	
総務費.....	4
民生費.....	4
衛生費.....	5
労働費.....	6
農林水産業費.....	6
商工費.....	7
消防費.....	7
教育費.....	7
災害復旧費.....	8
諸支出金.....	9
特別会計	
国民健康保険特別会計.....	10
介護保険特別会計.....	10
老人保健特別会計.....	10
5. 繰越明許概要.....	11
一般会計	
総務費.....	11
農林水産業費.....	11
土木費.....	12
災害復旧費.....	12
諸支出金.....	14
特別会計	
国民健康保険特別会計.....	14
介護保険特別会計.....	14
公共下水道事業特別会計.....	15

## 平成18年度3月補正の概要

### 1 予算規模(一般会計)

平成18年度 現計予算額	平成18年度 3月補正額	平成18年度 3月補正後の額	平成17年度 3月補正後の額	平成17年度同期比	
				増減額	増減率
千円	千円	千円	千円	千円	%
22,818,614	787,894	22,030,720	19,983,499	2,047,221	10.2

### 2 基本方針

今回の補正予算は、平成18年度の最終予算であり、バス路線運行事業費補助金、自治公民館建築費補助金等、各種補助事業の確定に伴う事業費及び各科目において見込まれる主な不用額について、歳入歳出全般にわたって補正を行った。

繰越明許費は、総務費、農林水産業費、土木費、災害復旧費並びに諸支出金において、年度内完了が見込めないため、一般会計14事業、特別会計4事業について、それぞれ平成19年度に繰り越すものである。

### 3 一般会計3月補正後予算額の対前年度比較表

(歳入)

(単位:千円、%)

款	年度	平成18年度 3月補正額	平成18年度 3月補正後(A)		平成17年度 3月補正後(B)		比 較 (A) - (B)	
			予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 市	税	0	5,530,239	25.1	5,476,861	27.4	53,378	1.0
2 地 方 譲 与 税		0	799,300	3.6	594,297	3.0	205,003	34.5
3 利 子 割 交 付 金		0	24,000	0.1	12,400	0.1	11,600	93.5
4 配 当 割 交 付 金		0	6,700	0.0	7,300	0.0	600	8.2
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		0	7,100	0.0	2,500	0.0	4,600	184.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金		0	562,000	2.6	607,659	3.0	45,659	7.5
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金		0	147,000	0.7	132,000	0.7	15,000	11.4
8 地 方 特 例 交 付 金		0	146,289	0.7	148,769	0.8	2,480	1.7
9 地 方 交 付 税		0	4,875,290	22.1	5,641,338	28.2	766,048	13.6
10 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		0	13,746	0.1	12,944	0.1	802	6.2
11 分 担 金 及 び 負 担 金		82,327	481,859	2.2	459,123	2.3	22,736	5.0
12 使 用 料 及 び 手 数 料		363	327,464	1.5	318,565	1.6	8,899	2.8
13 国 庫 支 出 金		193,428	3,088,953	14.0	2,390,834	12.0	698,119	29.2
14 県 支 出 金		404,972	1,961,676	8.9	1,345,954	6.7	615,722	45.7
15 財 産 収 入		355	233,990	1.1	74,931	0.4	159,059	212.3
16 寄 附 金		449	4,612	0.0	108,472	0.5	103,860	95.7
17 繰 入 金		58,215	1,005,729	4.6	625,625	3.1	380,104	60.8
18 繰 越 金		0	274,513	1.2	144,981	0.7	129,532	89.3
19 諸 収 入		26,081	577,760	2.6	641,546	3.2	63,786	9.9
20 市 債		76,200	1,962,500	8.9	1,237,400	6.2	725,100	58.6
歳 入 合 計		787,894	22,030,720	100.0	19,983,499	100.0	2,047,221	10.2

(歳出)

(単位:千円、%)

款	年度	平成18年度 3月補正額	平成18年度 3月補正後(A)		平成17年度 3月補正後(B)		比 較 (A) - (B)	
			予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1	議 会 費	2,638	281,719	1.3	276,611	1.4	5,108	1.8
2	総 務 費	29,460	2,721,603	12.4	2,742,160	13.7	20,557	0.7
3	民 生 費	113,736	6,083,208	27.6	6,029,633	30.2	53,575	0.9
4	衛 生 費	3,138	1,633,322	7.4	1,646,257	8.2	12,935	0.8
5	労 働 費	50	71,487	0.3	71,686	0.4	199	0.3
6	農 林 水 産 業 費	2,084	1,009,395	4.6	963,076	4.8	46,319	4.8
7	商 工 費	54,610	410,459	1.9	449,244	2.2	38,785	8.6
8	土 木 費	9,498	2,201,863	10.0	2,263,380	11.3	61,517	2.7
9	消 防 費	26,812	889,622	4.0	860,645	4.3	28,977	3.4
10	教 育 費	28,882	2,169,787	9.8	1,929,428	9.7	240,359	12.5
11	災 害 復 旧 費	826,066	1,786,950	8.1	89,035	0.4	1,697,915	1,907.0
12	公 債 費	619	2,220,932	10.1	2,153,261	10.8	67,671	3.1
13	諸 支 出 金	56,049	520,373	2.4	478,612	2.4	41,761	8.7
14	予 備 費	0	30,000	0.1	30,471	0.2	471	1.5
歳 出 合 計		787,894	22,030,720	100.0	19,983,499	100.0	2,047,221	10.2

## 4 事業概要

(一般会計)

・・・新規事業

キーワード	5つのまちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
				特定財源	一般財源	
<b>総務費</b>						
安心	2. 日本一の健康長寿	中核的病院整備推進事業(中核的病院整備基本計画策定支援業務委託料)	千円 1,869	千円	千円 1,869	有田共立病院を含めた新統合病院の整備を目指すことになり、委託業務の変更が生じたため減額する。
その他		基幹業務運営事業	15,202	(国) 5,090 (諸) 5,022	5,090	平成20年度から広域連合によって実施予定の後期高齢者医療制度に対応するため、システムを整備する。 ・住基情報等提供システム ・後期高齢者医療制度保険料徴収システム等
<b>民生費</b>						
安心	2. 日本一の健康長寿	心身障害者デイサービス事業	千円 1,968	千円 (国) 1,148 (県) 574	千円 246	在宅で生活する心身障害者に対し、社会生活への適応能力を高めるためデイサービス利用を支援しているが、利用者が見込みより多かったため増額補正する。 (補正後) (既決) (補正額) 29,478千円 - 27,510千円 = 1,968千円
安心	2. 日本一の健康長寿	高齢者紙おむつ支給事業	725	(県) 363	362	在宅の概ね65歳以上の高齢者で、常時失禁状態にあるものを対象に紙おむつを支給する事業について、介護保険法改正に伴い、平成19年1月から介護特会で対応することとなったため、1月以降分を減額する。 (12月まで実績)(既決) 1,100千円 - 1,825千円 = 725千円
活力	2. 日本一の健康長寿	老人クラブ活動事業 (全国健康福祉祭静岡大会出場費補助金)	10		10	豊かな長寿社会を形成することを目的に開催された全国健康福祉祭静岡大会に、県の代表として出場された2名に対し費用の一部を補助する。 ・参加種目 剣道(1名)、弓道(1名) ・補助額 5,000円×2名 = 10,000円

キーワード	5つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
				特定財源	一般財源	
安心	4. 安心して 子供を生 み育てる	障害児保育事業	千円 1,985	千円	千円 1,985	特別児童扶養手当を受給している重度の障害児を受け入れている市内私立保育園に対し、補助を行っているが、利用者が見込より増加したため、増額補正する。 ・人数 7名 11名 (補正後) (既決) (補正額) 6,127千円 - 4,142千円 = 1,985千円
安心		災害救助事業	39	(寄) 40	1	用途指定(災害対策)の寄附金を財源に災害用毛布を購入する。 ・寄付者 伊万里看護学校学生会 ・寄附金額 40,000円 ・購入物品 毛布 10枚
<b>衛生費</b>						
安心	1. 安心して 子どもを 生み育て る	地域小児医療体制整備事業	千円 6,093	千円	千円 6,093	西部保健医療圏における小児医療体制の充実を目的に、小児科医師の市民病院配置に対し、負担金を支出するものであるが、医師の確保ができていないため、不用分を減額する。 (補正後) (既決) (補正額) 1,407千円 - 7,500千円 = 6,093千円 ・補助率 県1/2(西部保健医療圏へ直接補助)
安心	2. 日本一の 健康長寿	予防接種事業	11,476	(諸) 635	12,111	日本脳炎予防接種の再開が見送られたことなどにより不用分を減額する。 増減の主なもの ・日本脳炎 16,915千円(4,423人 21人) ・麻疹風しん 6,018千円(719人 1,276人) ・高齢者インフルエンザ 1,735千円(8,000人 8,542人)
安心		伊万里・有田地区衛生組合事業	13,932		13,932	伊万里・有田地区衛生組合の負担金確定に伴い、減額補正する。 組合運営事務 (補正後) (既決) (補正額) 17,051千円 - 19,094千円 = 2,043千円 し尿等処理事業 (補正後) (既決) (補正額) 278,570千円 - 289,859千円 = 11,289千円 火葬場事業 (補正後) (既決) (補正額) 43,282千円 - 43,882千円 = 600千円

キー ワード	5つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
				特定財源	一般財源	
<b>労働費</b>						
活力		労働者福祉基金 協会出えん事業	千円 50	千円	千円 50	労働者福祉の充実、強化に努めている (財)佐賀県労働者福祉基金協会に対し、出えん金を支払う。
<b>農林水産業費</b>						
活力	5. 活力ある 農業の育 成	中山間地域等直 接支払交付金事 業	千円 1,114	千円 (県) 840 (諸) 6	千円 280	協定農地面積の確定に伴い交付金等を 減額する。 交付金 178,540千円 ・集落協定数 71集落 ・協定農地面積 10,523,489㎡
活力	5. 活力ある 農業の育 成	有害鳥獣対策事 業	1,381		1,381	実績に伴う補助金の補正 有害鳥獣対策事業費補助金 カラス及び猪駆除対策費 ・餌、弾代 (実績) 403千円 被害防止対策費 ・はこ罠 (実績) 59台 ・くくり罠 (実績) 51台 ・電気牧柵 (実績) 163セット 猪捕獲報償金 ・捕獲報償金 (実績) 1,611頭 伊万里版イノシシ対策「狩猟免許取得 促進」特別事業費補助金 狩猟免許取得促進費 ・免許取得者 (実績) 10人
安心	5. 活力ある 林業の育 成	林地崩壊防止事 業	6,569	(分) 656 (県) 5,044	869	県単事業の農林地崩壊防止事業で予定 していた2地区について、激甚指定等 により国庫補助事業の要件を満たしたた め、林地崩壊防止事業に振り替え復旧工 事を行う。 ・施工箇所 鱈口地区(黒川町福田) 府招下地区(南波多町府招) ・総事業費 6,569千円 ・負担割合 県80%(国50%、県30%) 市10% 地元10%



キー ワード	5つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
				特定財源	一般財源	
<b>商 工 費</b>						
活力		中小企業振興資金貸付事業	千円 5,639	千円	千円 5,639	市内中小企業の経営及び設備投資に必要な資金の貸付を受ける際の保証料を補填する。 ・保証料補填金 5,639千円 資金貸付実績 (H18.1~H18.12) 49件 217,050千円
安心		バス路線運行事業	55,765	(県) 8,252	47,513	住民の交通手段を確保するため、不採算バス路線の運行経費に対し補助する。 ・対象期間 H17.10.1~H18.9.30 補助金額 ・西肥自動車(松浦線外7路線) 30,656千円 ・昭和自動車(畑川内外3路線) 23,116千円 ・昭和タクシー(東田代線) 1,993千円 計(13路線) 55,765千円
<b>消 防 費</b>						
安心		消防本部・署総務事業 (消火栓工事負担金)	千円 258	千円	千円 258	波多津町板木地区の簡易水道改良に併せ新設した消火栓にかかる費用を負担する。 ・消火栓 1基
安心		消防施設整備支援事業	237		237	黒川町奥野地区の防火水槽において、昨年9月の大雨により防護柵が倒壊し、危険な状況であるため、防火水槽の補修に対する支援を行う。 ・補助率 事業費×70%(上限960千円) ・事業費 339千円×70%=237千円
<b>教 育 費</b>						
活力		中体連全国・九州大会出場支援事業	千円 870	千円	千円 870	中学校体育連盟が主催する全国・九州大会の出場に対し、その経費の一部を助成する。 ・補助率 全国大会2/3、九州大会1/2 出場大会 ・全国大会 伊万里中学校 ( 駅伝 ) ・九州大会 伊万里中学校外4校 ( 駅伝・バレーボール・水泳・空手道・陸上・卓球 )

キーワード	5つのまちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
				特定財源	一般財源	
発展		自治公民館新改築事業	千円 1,470	千円	千円 1,470	自治公民館の増改築に伴う経費の一部を助成する。 ・補助率 補助対象経費の20%以内 (限度額 改築900千円) ・交付先 大川内町吉田地区 570千円 黒川町清水地区 900千円
活力		競技スポーツ全国大会等出場費補助事業	143		143	日本体育協会またはその配下団体が主催する競技スポーツの全国・九州大会に出場する場合にその経費の一部を補助するものであるが、支出見込みに不足が生じるため補正を行う。 (補正後)(既決)(補正額) 1,143千円 - 1,000千円 = 143千円 ・補助率 10,000円につき2,500円 (限度額 1人あたり20千円)
安心		学校給食センターPFI事業	2,910	(国) 2,327 (起) 2,500	3,083	PFI手法による伊万里市学校給食センター整備事業において、配送車両の見直し、基準金利の変動に伴う割賦手数料の改定、及び国庫交付金の確定等により減額補正する。 (補正後)(既決)(補正額) 435,527千円 - 438,437千円 = 2,910千円
<b>災害復旧費</b>						
安心		土木施設災害復旧事業(補助、現年)	千円 221,887	千円 (国) 150,113 (起) 74,900	千円 3,126	災害査定の結果により補正する。 (今回補正分) 河川 18箇所(累計86箇所) 道路 15箇所(累計104箇所) <hr/> 合計 33箇所(累計190箇所)
安心		農地災害復旧事業(補助、現年)	171,871	(分) 28,946 (県) 122,234 (起) 15,300	5,391	災害査定の結果により補正する。 (今回補正分) 田 178箇所(累計105箇所) 畑 29箇所(累計5箇所) <hr/> 合計 207箇所(累計110箇所)

キー ワード	5つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
				特定財源	一般財源	
			千円	千円	千円	
安心		農業用施設災害 復旧事業（補助、現年）	330,479	(分) 37,820 (県) 270,150 (起) 16,800	5,709	災害査定の結果により補正する。 (今回補正分) ため池 2箇所(累計 27箇所) 頭首工 5箇所(累計 5箇所) 道路 79箇所(累計115箇所) 水路 79箇所(累計106箇所) 橋梁 0箇所(累計 2箇所) 農地保全 4箇所(累計 0箇所) <hr/> 合計 165箇所(累計255箇所)
<b>諸支出金</b>						
その他		市民病院事業繰 出金	22,689		22,689	貸付金 24,000千円 ・運営費貸付金 投資及び出資金 1,311千円 ・建設改良に要する経費等(元金)
その他		工業用水道事業 繰出金	33,360		33,360	投資及び出資金 33,360千円 ・第4工業用水道建設事業費出資金

(特別会計)

キー ワード	5つの まちづくり	事業名	事業費	財源内訳		説明
				特定財源	一般財源	
<b>国民健康保険特別会計</b>						
		一般被保険者療養給付事業	千円 64,996	千円 (国) 34,165 (県) 3,815 (繰) 242	千円 27,258	一般被保険者の療養給付費について、退職被保険者等への変更に伴って、被保険者が減少するなど、年間見込みが減少したため減額補正する。  (既決) (補正後) 2,369,407千円 2,304,411千円
		退職被保険者等療養給付事業	千円 44,821	(支払基金) 千円 23,486	千円 21,335	退職被保険者等の療養給付費について、一般被保険者からの変更に伴って、被保険者が増加するなど、年間見込が増加したため増額補正する。  (既決) (補正後) 1,147,218千円 1,192,039千円
<b>介護保険特別会計</b>						
		介護保険特別会計	千円 102,976	千円 (国) 38,883 (県) 25,868 (負) 528 (支払基金) 50,875 (繰) 17,868	千円 31,046	平成18年度からの大幅な制度改正により給付費が当初見込を下回ることが予測されるため、減額補正する。また、この減額により余剰となった保険料を基金に積み立て、次年度の財源とする。
<b>老人保健特別会計</b>						
		老人保健医療給付事業	千円 423,158	千円 (国) 142,975 (県) 35,743 (支払基金) 208,695 (繰) 35,745	千円	1人当たりの医療費の伸びなどにもない、医療給付費に不足が見込まれるため、増額補正を行う。  ・1人当たりの医療費 H17 = 67,919円/月 H18 = 70,575円/月  (既決) (補正後) 5,943,877千円 6,367,035千円

## 5 繰越明許概要

(一般会計)

事業名	繰越 事業費	財 源 内 訳		説 明
		特定財源	一般財源	
<b>総 務 費</b>				
基幹業務運営事業	千円 15,202	千円 (国) 5,090 (諸) 5,022	千円 5,090	繰越理由 後期高齢者医療制度の本格実施(平成20年度)に向けて、システム整備に相当の期間を要することから、年度内の完了が困難となった。 全体事業費 15,202千円 完成予定時期 平成20年3月31日 繰越内容 委託料
<b>農 林 水 産 業 費</b>				
ため池災害防止事業	千円 3,300	千円 (分) 495 (県) 1,650	千円 1,155	繰越理由 ため池堤体盛土の土取場の選定、地権者との交渉に不測の日時を要したため、工事発注が大幅に遅れ年度内の工事完了が困難となった。 ・繰越予定地区 桶田ため池(東山代町脇野) 全体事業費 5,001千円 完成予定時期 平成19年5月17日 繰越内容 工事費
治山一般事業	5,500	(分) 1,375 (県) 2,750	1,375	繰越理由 実施予定の16地区のうち2地区について、家屋と裏山部が接近しており、重機、資材搬入の検討に多大な日数を要したことから、工事発注が大幅に遅れ年度内の工事完了が困難となった。 ・繰越予定地区 清水地区(南波多町水留) 構地区(大川町川西) 全体事業費 25,960千円 完成予定時期 平成19年6月30日 繰越内容 工事費
林地崩壊防止事業	5,000	(分) 500 (県) 3,840	660	繰越理由 9月の秋雨前線豪雨による災害が激甚指定を受けるなかで、県単の農林地崩壊防止事業での対応を予定していた2地区について、国庫補助事業に格上げし実施することが可能となり、その申請手続き等に日数を要したことから、工事発注が大幅に遅れ年度内の工事完了が困難となった。 ・繰越予定地区 鰯口地区(黒川町福田) 府招下地区(南波多町府招) 全体事業費 6,569千円 完成予定時期 平成19年6月30日 繰越内容 工事費、事務費

事業名	繰越 事業費	財源内訳		説明
		特定財源	一般財源	
<b>土木費</b>				
道整備交付金事業	千円 14,500	千円 (国) 7,250 (起) 3,300	千円 3,950	繰越理由 用地交渉等に不測の期間を要したことから、工事の着手が遅れ、年度内の工事完了が困難となった。 全体事業費 58,000千円 完成予定時期 平成19年6月29日 繰越内容 工事費、事務費
都市基盤河川改修事業(白野川)	15,000	(国) 5,000 (県) 5,000 (起) 4,500	500	繰越理由 用地補償交渉等に不測の期間を要したことから、工事の着手が遅れ、年度内の工事完了が困難となった。 全体事業費 54,000千円 完成予定時期 平成19年6月20日 繰越内容 工事費、事務費
都市計画道路整備事業(大坪木須線)	74,000	(国) 61,001 (起) 9,700	3,299	繰越理由 用地交渉等に不測の期間を要したことから、工事の着手が遅れ、年度内の工事完了が困難となった。 全体事業費 115,000千円 完成予定時期 平成19年12月31日 繰越内容 工事費、事務費
伊万里駅南口線関連事業	6,500		6,500	繰越理由 本事業は県事業と一体となって事業展開を行っているが、県事業において移転補償費等を繰越すことになったことから、本事業の移転補償費の年度内の支出が困難となった。 全体事業費 17,613千円 完成予定時期 平成19年6月30日 繰越内容 補償費、事務費
<b>災害復旧費</b>				
急傾斜地崩壊防止事業	千円 13,600	千円 (分) 3,400 (県) 6,800	千円 3,400	繰越理由 実施予定の11地区のうち3地区の本工事实施にあたり、搬入道路の協議に時間を要したため、年度内の工事完了が困難となった。 ・繰越予定地区 府招上地区、駒鳴地区 畑川内地区 全体事業費 26,840千円 完成予定時期 平成19年5月15日 繰越内容 工事費、事務費

事業名	繰越 事業費 千円	財源内訳		説明
		特定財源 千円	一般財源 千円	
土木施設災害復旧事業（補助、現年）	890,000	(国) 593,630 (起) 296,300	70	繰越理由 平成18年災の復旧工事について、年度内の工事完了が見込めない箇所について繰越事業として対応する。 ・河川 85箇所 （うち年度内 8箇所、繰越77箇所） ・道路107箇所 （うち年度内54箇所、繰越53箇所） 全体事業費 1,050,601千円 完成予定時期 平成20年3月15日 繰越内容 工事費、事務費
農地災害復旧事業（補助、現年）	126,000	(分) 3,610 (県) 118,960 (起) 3,400	30	繰越理由 平成18年災の復旧工事について、年度内の工事完了が見込めない箇所について繰越事業として対応する。 ・全体110箇所 （うち年度内9箇所、繰越101箇所） 全体事業費 144,879千円 完成予定時期 平成20年3月15日 繰越内容 工事費、事務費
農業用施設災害復旧事業（補助、現年）	408,000	(分) 3,500 (県) 401,010 (起) 3,400	90	繰越理由 平成18年災の復旧工事について、年度内の工事完了が見込めない箇所について繰越事業として対応する。 ・全体255箇所 （うち年度内18箇所、繰越237箇所） 全体事業費 450,853千円 完成予定時期 平成20年3月15日 繰越内容 補償費、事務費
林道災害復旧事業（補助、現年）	14,200	(県) 12,496 (起) 1,300	404	繰越理由 実施予定の5地区のうち林道大野岳前平線が位置する南波多町大野岳地区は、9月の豪雨で甚大な被害を受け、林道への被災に加え、市道等の土木施設災害や治山復旧事業と重複して復旧を要する区域であることから、重機、資材等の搬入検討、実施に多大な日数を要するため、年度内の工事着工が困難となった。 ・繰越予定地区 林道大野岳前平線 全体事業費 19,972千円 完成予定時期 平成19年8月31日 繰越内容 工事費、事務費

事業名	繰越 事業費	財源内訳		説明
		特定財源	一般財源	
<b>諸支出金</b>				
水道事業繰出金 (井手口川ダム建設 出資金)	千円 3,120	千円 (起) 3,100	千円 20	繰越理由 県が実施している井手口川ダム建設事業の用地補償交渉に不測の期間を要したことから、工事の着手が遅れ、年度内の工事完了が困難となった。 全体事業費 30,400千円 完成予定時期 平成19年7月31日 繰越内容 投資及び出資金

**(特別会計)**

事業名	繰越 事業費	財源内訳		説明
		特定財源	一般財源	
<b>国民健康保険特別会計</b>				
国民健康保険事務 一般管理事業	千円 3,000	千円 (国) 3,000	千円	繰越理由 医療制度改革に伴う後期高齢者医療制度等の実施(平成20年度)に向けてのシステム改修に、相当な期間を要することから、年度内の完了が困難であるため。 全体事業費 3,000千円 完成予定時期 平成20年3月31日 繰越内容 負担金
<b>介護保険特別会計</b>				
介護保険事務一般 管理事業	千円 2,022	千円 (国) 1,011 (繰) 1,011	千円	繰越理由 医療制度改革に伴う後期高齢者医療制度等の実施(平成20年度)に向けての介護システム改修に相当な期間を要することから、年度内の完了が困難であるため。 全体事業費 2,022千円 完成予定時期 平成20年3月31日 繰越内容 負担金



事業名	繰越 事業費	財源内訳		説 明
		特定財源	一般財源	
<b>公共下水道事業特別会計</b>				
公共下水道建設事業（単独一般）	千円 17,000	千円 （起） 16,100	千円 900	<p>繰越理由 木須東地内において、民間工事が並行して実施されるなかで、工事箇所道路の幅員が狭いうえに搬入路が民間工事と競合するため、年度内の工事完了が困難となった。</p> <p>全体事業費 180,010千円 完成予定時期 平成19年5月31日 繰越内容 工事費</p>
公共下水道建設事業（補助）	50,000	（国） 25,000 （起） 22,500	2,500	<p>繰越理由 国道202号の白野地区改良工事と合わせて汚水管埋設工事を予定していたが、国道改良区間が変更されたことから、管路の法線検討や管理設の方法等の再検討を余儀なくされたため、年度内の工事完了が困難となった。</p> <p>全体事業費 372,000千円 完成予定時期 平成19年12月25日 繰越内容 工事費、事務費</p>